



今後の九州大学の展望

教授 林 篤裕

(九州大学 高等教育開発推進センター
& アドミッションセンター)

(21世紀プログラム基幹教員)

e-mail: hayashi@rche.kyushu-u.ac.jp



歴史

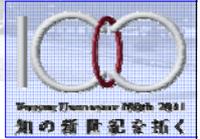
学部を中心に

- 1867 黒田藩医学学校 養生館
- 1877 福岡病院
- 1879 福岡県立 福岡医学学校附属病院
- 1888 福岡県立 福岡病院
- 1903 京都帝国大学 福岡医科大学

東京、京都、東北
に続く4番目の
帝国大学として

1911
九州帝国大学

- 1911 九州帝国大学 医科大学、工科大学
- 1919 医学部、工学部、農学部
- 1924 法文学部
- 1939 理学部
- 1947 (旧制) 九州大学
- 1949 (新制) 九州大学 文学部、教育学部、法学部、経済学部
- 1964 薬学部
- 1967 歯学部
- 2003 芸術工学部 (九州芸術工科大学と統合)
- 2004 国立大学法人 九州大学



知の世紀を拓く



概要

総長1・理事8・監事2 計11名

学部 11 (+1)
大学院学府 18

附置研究所等 4
附属図書館 1 (分館5)
(蔵書約400万冊)
病院 1 (約1,400床)
全国共同利用施設 1
学内共同教育研究施設 32
機構 4

2009年5月1日現在

学部学生 11,713名
(女子 3,468名)
大学院生 6,843名
(女子 1,775名)

外国人留学生
1,509名 (81ヶ国・地域)
学生の海外留学 2009年度
154名 (23ヶ国・地域)

教員 2,186名
教授 719名
准教授・講師 748名
助教他 719名
事務・技術職員
2,600名

学部卒業
約12.7万人
修士修了
約4.1万人
博士学位
約2.4万人

土地 約75km²
福岡、長崎、熊本、
大分、宮崎、鹿児島、
北海道

九州大学の改革の流れ

	制度改革	入学者選抜	教育	新キャンパス
1995	大学改革の大綱案 (Center of Excellence)			
1999		AC設立	総合選択履修	
2000	学府・研究院制度	AO選抜1期生	教育憲章	第1期工事
2001			21世紀プログラム	
2002				
2003	芸工大と統合 医・保健学科			
2004	国立大学法人	5教科7科目		
2005				移転開始
2006	薬・2学科	薬・後期廃止	新指導要領	
2007	医・生命科学科			
2008		芸術工・後期廃止		
2009		教育、保健・後期廃止	統合新領域学府	六本松移転
2019				移転完了

持続して変革し、
飛躍する九州大学

伊都(いと)キャンパス 移転場所



伊都(いと)キャンパス 写真



屋上から福岡市方向



エントランス



ウェスト3号館、4号館

伊都(いと)キャンパス 移転計画



特色ある研究の取り組み

2009 国際化拠点整備事業(グローバル30)

グローバルCOEプログラム 5件
21世紀COEプログラム 9件

スーパースター支援プログラム
次世代研究スーパースター養成プログラム

水素キャンパスプロジェクト
ICカードプロジェクト

東アジア環境問題プロジェクト

九州地区ナノテクノロジー拠点ネットワーク

2009 統合新領域学府の設置
ユーザー感性学専攻
オートモーティブサイエンス専攻

リサーチコア
COEを目指す
本学独自の研究支援制度

P&P
教育研究プログラム・
研究拠点形成プロジェクト

高度先端医療開発研究センター
先端融合医療レドックスナビ研究拠点

久山町研究

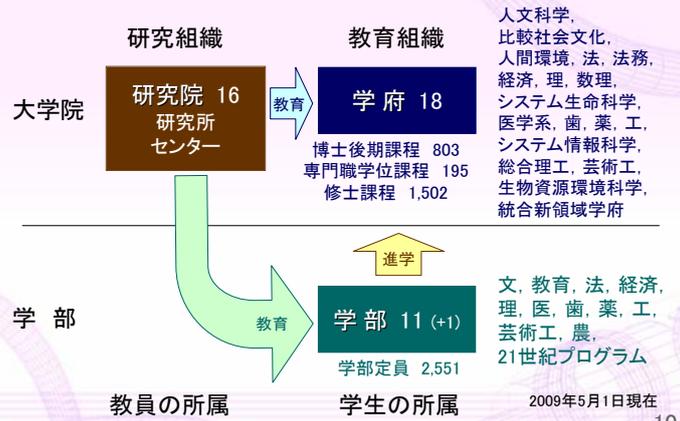
2000年 教育憲章 (Education Charter)

九州大学の教育理念

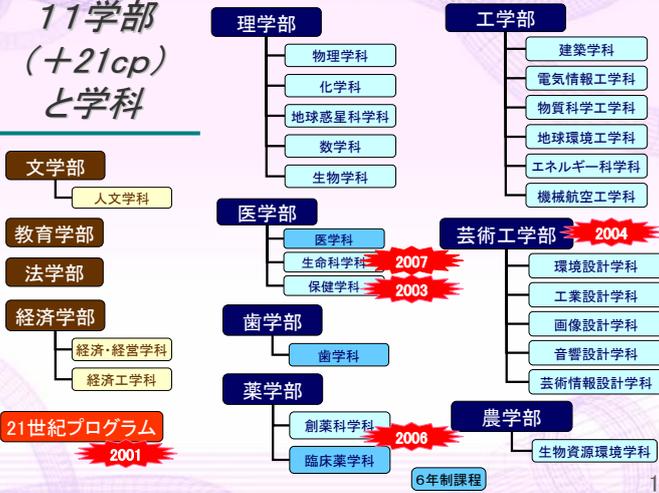
九州大学の教育は、日本の様々な分野において指導的な役割を果たし、アジアをはじめ広く全世界で活躍する人材を輩出し、日本および世界の発展に貢献することを目的とする。

- ◆ 社会性の原則
- ◆ 人間性の原則
- ◆ 国際性の原則
- ◆ 専門性の原則

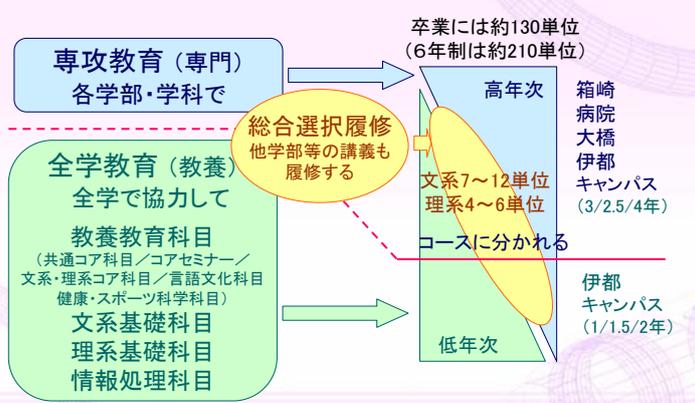
2000年 学府・研究院制度



11学部 (+21cp) と学科

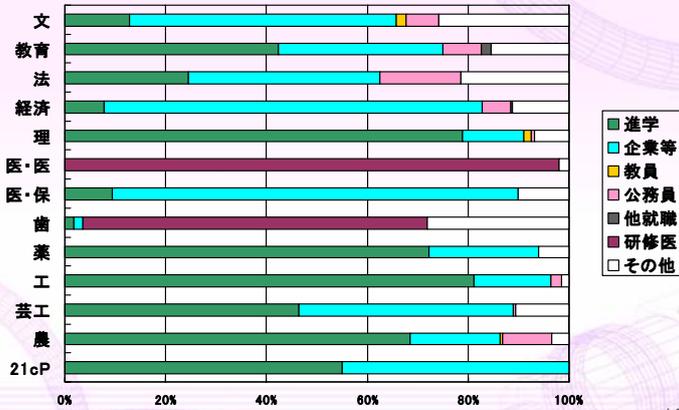


学部教育



学部卒業後

H19(2007)年度卒業生



18大学院学府

学府	特に関連が強い学府	学府	特に関連が強い学府
人文科学学府	文	システム生命科学学府	理/医/工/農
比較社会文化学府	文/法/経	医学系学府	医
人間環境学府	文/教育/工	医療経営・管理学	2001 全学部
実践臨床心理学	2004 文/教育	歯学府	歯
法学学府	法	薬学府	薬
法務学府(ロースクール)	2004 全学部	工学府	工
経済学府	経	芸術工学府	2004 芸術工
ビジネススクール	2003 教育/経/工	システム情報科学府	工
理学府	理	総合理工学府	理/工
数理学府	理/工	生物資源環境科学府	農
		統合新領域学府	2009 芸術工、工、教育、経済

緑地は専門職大学院

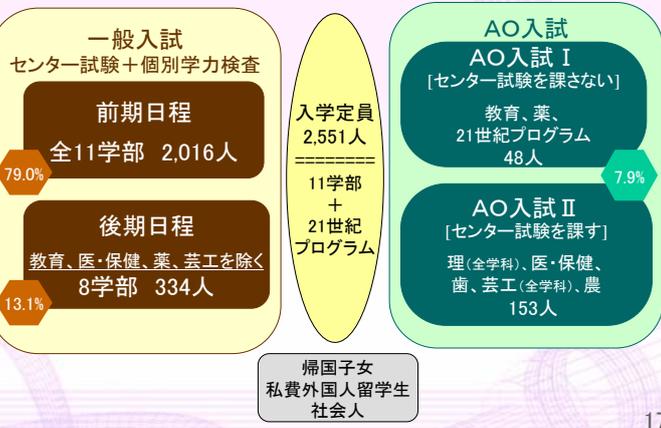
大学間の交換留学協定を結んでいる海外の大学



学生生活支援

- ◆ 入学料・授業料免除制度
- ◆ 奨学金制度
 - ◆ 九大、日本学生支援機構、民間・地方公共団体等
- ◆ 交換留学についても
 - ◆ 奨学金制度、渡航費補助、アジア学生交流プログラム
- ◆ 学生寮
 - ◆ ドミトリイ-I/II、貝塚寮、松原寮、井尻寮
- ◆ 健康科学センター(保健施設)
- ◆ 学生生活・修学相談室
- ◆

2010年度(平成22年度) 入学者選抜 (予定)



入学者選抜の変更等 (予定)

- 平成22年度(2010年度)入試 (現高校3年生以降)
 - 法学部 AO入試 I 廃止
 - 工学部・建築学科 後期日程で「造形実技」を「数学」に変更
- 平成23年度(2011年度)入試 (現高校2年生以降)
 - 芸術工学部 AO入試において理科の選択科目数を2科目から1科目に変更
- 平成24年度(2012年度)入試 (現高校1年生以降)
 - 大学入試 センター試験 地歴・公民と理科は1コマ実施とし、その中で1~2科目選択

平成24年度以降の試験科目

- ◆ 地歴・公民: 4単位科目が基本
 - ◆ 例外: 法、歯、薬、農 <=== 前期日程では
- ◆ 医学部医学科
 - ◆ センター試験: 生物I 必須
物理I、化学Iから1科目
 - ◆ 個別試験: 物I/II、化I/II 必須
- ◆ 詳細はWebでご確認ください
 - ◆ <http://www.kyushu-u.ac.jp/admission/>

(H21.7.23 掲載予定)

九州大学AO入試 2010年度AO入試(予定)

文学部		歯学部	8
教育学部 ★	10	薬学部 ★	創薬科学 6 臨床薬学 6
法学部	廃止	工学部	
経済学部		環境設計	10
理学部	物理 10 化学 15 地球惑星 10	工業設計	15
数学 8 生物 5		芸術工学部	画像設計 18 音響設計 5 芸術情報設計 8
医学部	医学 生命科学	農学部	20
看護 9 保健 放射線検査 6			

21世紀プログラム
★
26

7+1学部 19募集区分
総募集人員 201名
★: センター試験を課さない

定員の
7.9%

九州大学AO入試 志願者数の推移



九州大学では AO入試 基礎学力+α

2000年度から、東北大・筑波大と共に国立大初のAO入試としてスタート

- ◆ 一芸・一能入試ではない
- ◆ 学校長の推薦がいらぬ自己出願
- ◆ 認知領域と情意領域を総合的に評価
- ◆ 入学後の修学のため、基礎的学力はしっかり見る
- ◆ 学部のアドミッションポリシーに応じて異なる

情意領域: 意欲や関心

適性 学習意欲 責任感
誠実性 協調性

総合評価

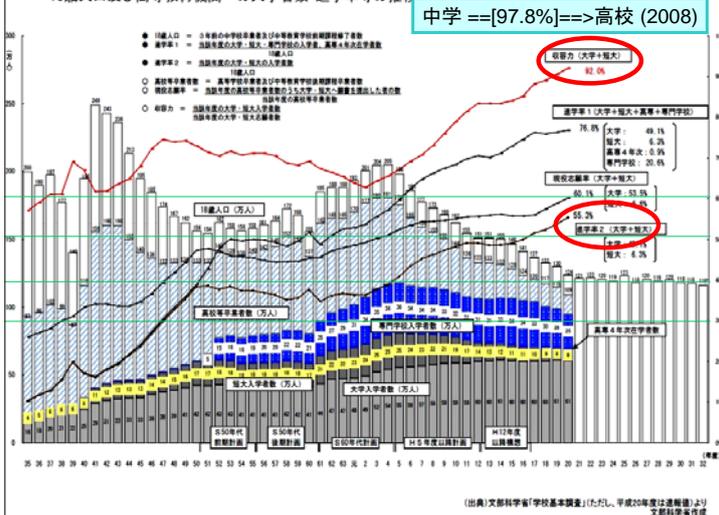
認知領域: 基礎的な学力

問題発見能力
論理的思考力
表現力 理解力 応用力

AO入試: 国立大と私立大

- ◆ 明らかに異なる
 - ◆ 割合
 - ◆ 試験方法
 - ◆ 導入目的も?
- ◆ 国立大: 「学力不問」ではない
学力も重要な「評価対象」の一つ

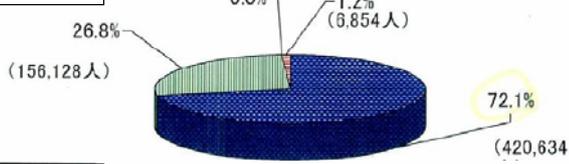
18歳人口及び高等教育機関への入学者数・進学率等の推移



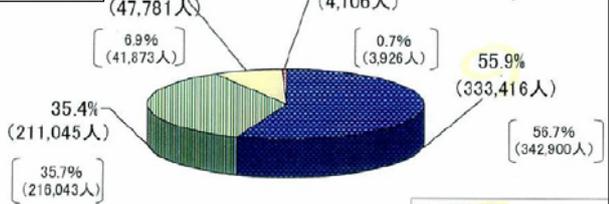
(出典) 文部科学省「学校基本調査」1951、平成20年度(速報値)より文部科学省作成

入試方法別入学者数の割合

平成9年度



平成20年度



出典: 文部科学省大学入試室調べ

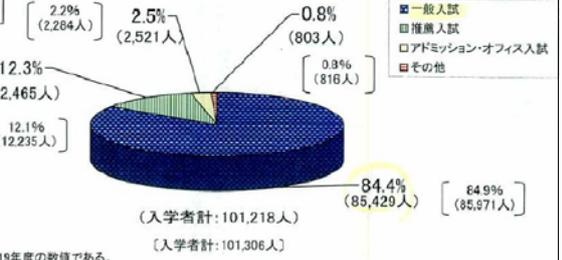
【入学者計: 604,742人】

※()内は、平成19年度の数値である。

■一般入試
■推薦入試
□アドミッション・オフィス入試
■その他

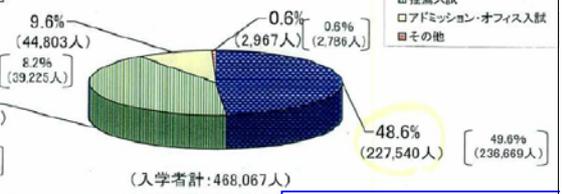
20年度国立・私立別入試方法別入学者数の割合

国立大学



※()内は、平成19年度の数値である。

私立大学



※()内は、平成18年度の数値である。

出典: 文部科学省大学入試室調べ

日本におけるAO入試の導入

AO = Admissions Office

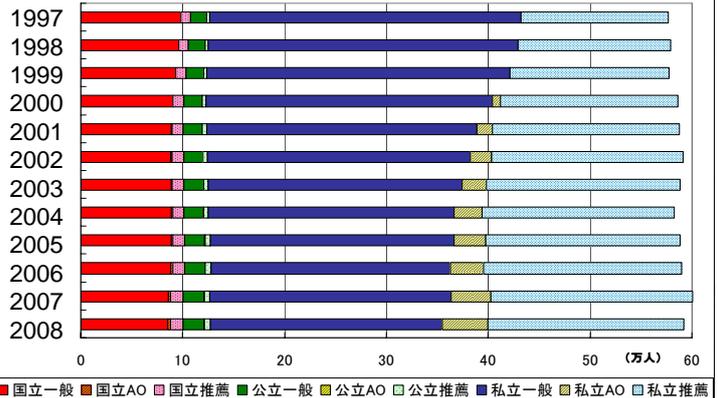
アメリカの大学で入試業務を担当する組織

詳細な書類審査と時間をかけた丁寧な面接等とを組み合わせることによって、受験生の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を総合的に判定する方法 (文部科学省)

1990	慶應大学湘南藤沢キャンパス(SFC)																
1997	中央教育審議会第二次答申(6月)																
1999	国立3大学(東北、筑波、九州)にアドミッションセンター																
2000	70余大学が実施(AO入試元年)																
2009	<table border="1"> <tr> <td>国立</td> <td>43大学(全82大学)</td> <td>52.4%</td> <td>前年から +2大学</td> </tr> <tr> <td>公立</td> <td>20大学(全74大学)</td> <td>27.0%</td> <td>前年から +2大学</td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td>457大学(全566大学)</td> <td>80.7%</td> <td>前年から +25大学</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>520大学(全722大学)</td> <td>72.0%</td> <td>前年から +29大学</td> </tr> </table>	国立	43大学(全82大学)	52.4%	前年から +2大学	公立	20大学(全74大学)	27.0%	前年から +2大学	私立	457大学(全566大学)	80.7%	前年から +25大学	合計	520大学(全722大学)	72.0%	前年から +29大学
国立	43大学(全82大学)	52.4%	前年から +2大学														
公立	20大学(全74大学)	27.0%	前年から +2大学														
私立	457大学(全566大学)	80.7%	前年から +25大学														
合計	520大学(全722大学)	72.0%	前年から +29大学														

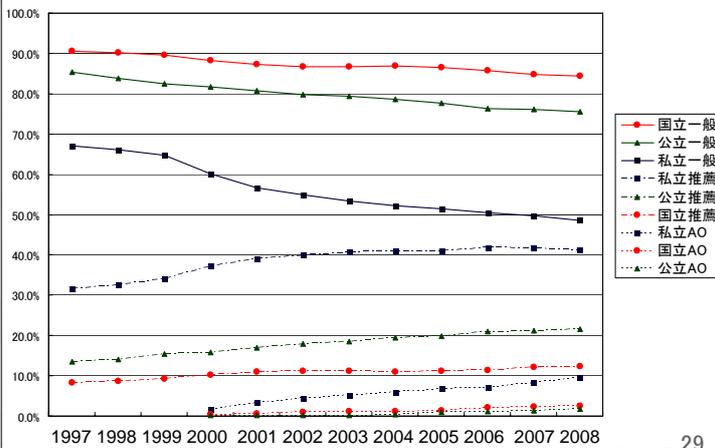
27

国公立大の選抜区分別入学者数



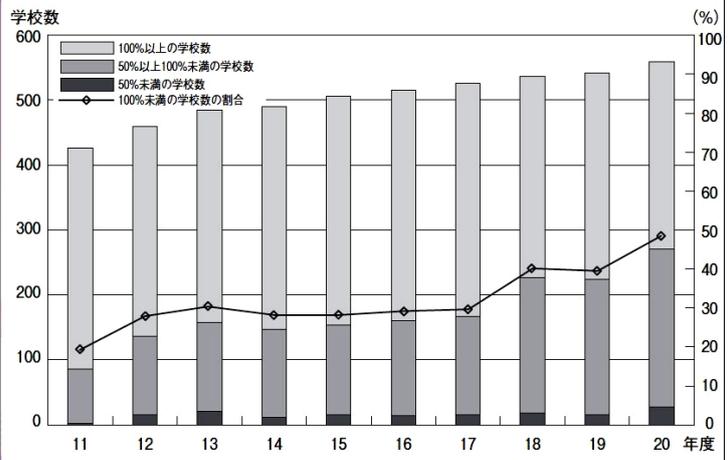
28

国公立大別入学者の選抜区分別割合の推移



29

最近10年の定員割れ状況 (私立大学)



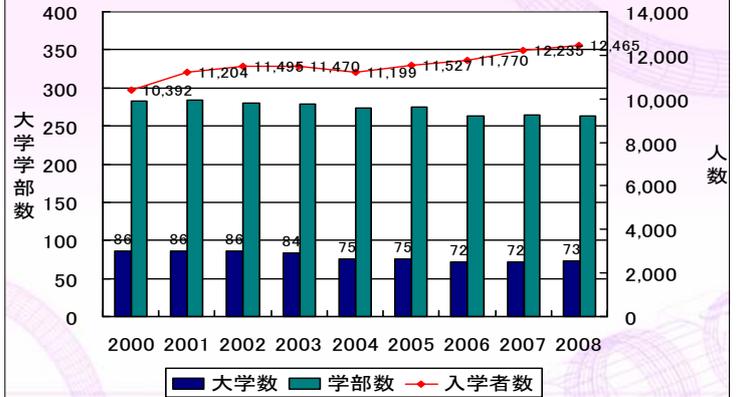
出典: 日本私立学校振興・共済事業団

日本のAO入試

- ◆ 国公立大学と私立大学とで全く異なると考えてよい
- ◆ アメリカのAO入試とも異なる
 - ◆ 主に事務員(Officer、not 教員)が関与
 - ◆ この中にもいくつかのタイプがあるのかもしれないが
- ◆ AO入試: 同じ名称だが、3つとも違ったものである
 - ◆ 「日本の国公立大学」のAO入試
 - ◆ 「日本の私立大学」のAO入試
 - ◆ 「アメリカ」のAO入試
- ◆ 定員確保を意図してAO入試を実施している大学が存在する
 - ◆ 隠語: AO=All Okay?

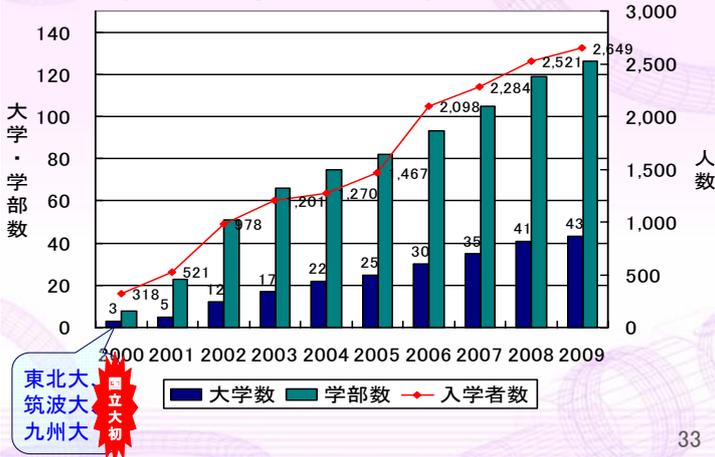
31

国立大学の推薦入試の推移



32

国立大学のAO入試の推移



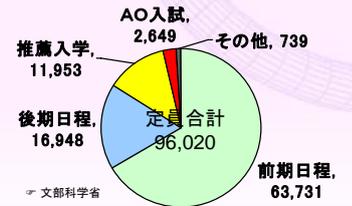
33

国立大学のAO入試の現状

2009年度の募集定員

大学数	43	52.4%
学部数	126	33.4%
募集人員	2,649	2.8%

※2000年(導入年)の318名から8.3倍



実施43大学 (新規3大学)								廃止
北海道	秋田	千葉	金沢	三重	鳥根	九州	琉球	一橋
北海道教育	山形	東京工業	福井	京都工芸繊維	岡山	佐賀*		
旭川医科	福島	東京海洋	山梨	大阪	広島	長崎		
弘前*	筑波	お茶の水女子	信州	神戸	山口	大分		
岩手	筑波技術	横浜国立	静岡	奈良女子*	愛媛	鹿児島		
東北	宇都宮	富山	名古屋工業	鳥取	高知	鹿屋体育		

白抜きはACかAO等を設置 / *は新規

34

国立大入試の外形的定義

	一般入試	推薦入学	AO入試
受験資格	高校卒業	ほとんど現役のみ	現役とは限らない
推薦	不要	学校長による1人1推薦	受験生の自己出願
定員比	前期/後期	5割まで	推薦と併せて5割未満
入学義務	制約なし	あり	課す場合は大学の責任で
実施時期	2、3月	11月以降に募集・実施	特に規定なし
指定校等	なし	大学によって異なる	大学によって異なる
センター試験	課す	課す/課さない	課す/課さない
選抜方法	学力検査	小論文、面接など	他に、面談、講義とか多様

国大協が取りまとめ、入試センターを介して実施

国大協と高等学校校長会との取り決めによる

特に制限がない選抜で、全ては実施大学の責任で

2010年からガイドライン8月以降に募集

35

なぜAO入試?

正解がある教科・科目の筆記試験だけでは測れないような、

学力・能力

意欲・関心・やる気

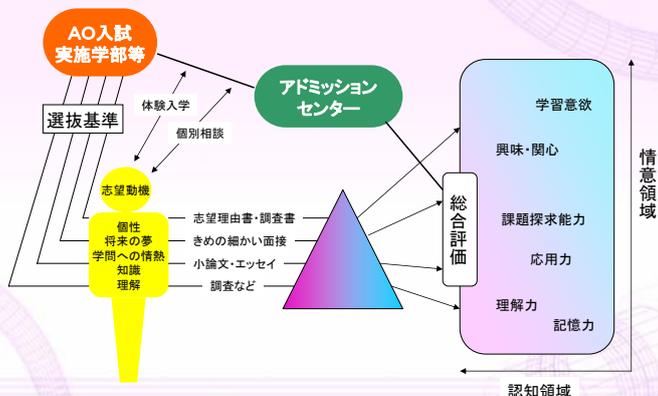
適性(アドミッションポリシーとの適合)

などを、本人を直接見ることによって測り、総合的な評価により選抜したい。

間接的には、
受験生に大学をよりよく知ってもらったり、
進学への決意を固めてもらうことにもなる。

36

アドミッション・オフィス入試とは？



37

AO入試の(様々な)評価パターン

学力+意欲・関心 【選抜型】

国立大学や総合大学に多い

小論文、面接など
学力検査に代わる総合問題

一芸・一能/ワンポイント

主に体育系など

大学の立場と求める学生像によって実に様々...

資格、表彰などを重視
スポーツ系の実技試験など

相互理解 【対話型】

私立大学や地方・単科大学に多い

事前面談によるお見合い
おおむね実施時期が早い

38

選抜方法【選抜型】

学力・能力など

意欲・適性など

1次選抜 書類審査

調査書

志望理由書(自己推薦書)

活動報告書

2次選抜 選抜試験

小論文、課題試験

面接

講義・セミナー、レポート

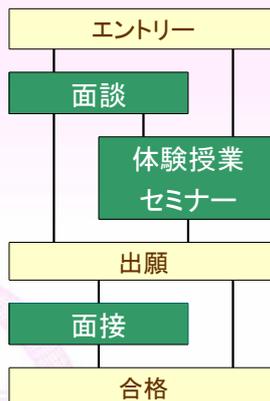
(個人/集団)

発表、討論

センター試験

39

選抜方法【対話型】



- ◆ 受験生と大学間の双方向のコミュニケーションにより選抜
- ◆ 大学としては学力、意欲・適性・人物を総合的に見る
- ◆ 選抜期間は一般的に長期にわたる
- ◆ 各種の枠などもある
- ◆ 早期の学生確保の狙いが強い大学も

40

AO入試への期待と結果

期待する資質・能力	入学後の発揮
1 探求心	1 リーダーシップ力
2 コミュニケーション力	2 コミュニケーション力
3 論理的思考力	2 言語表現力
4 言語表現力	4 探求心
4 リーダーシップ力	5 判断力

一般選抜入学者と比較して

優る	劣る
1 コミュニケーション力	1 基礎学力
2 リーダーシップ力	2 語学力
3 探求心	3 幅広い知識・教養

○ 榊ベネッセコーポレーション 大学まるごと調査第6回
2006年度AO入試実施国公立28大学調査

41

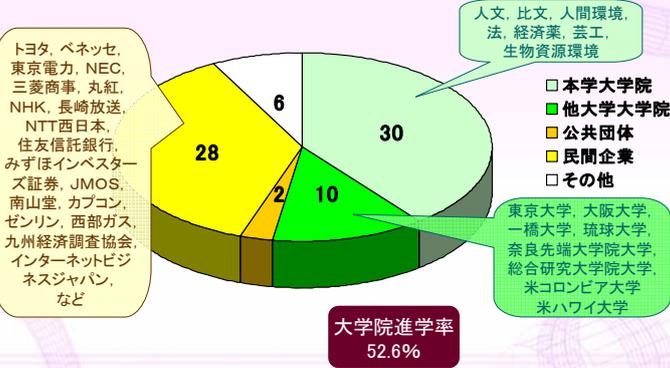
AO入試の+と-

受験生・高校	大学
+(長所)	+(長所)
学力以外の資質も見てもらえる	大学に必要な資質を見る
大学・学部をよく知って入学できる	丁寧に選抜できる
大学生活を模擬体験できる	意欲・関心の高い学生を早く得られる
大学・学部への適合率が高い	直接受験生と接することができる
-(短所)	-(短所)
どう指導して良いか難しい	手間暇がかかる
評価・判定の基準が判り難い	基礎学力を測るのが難しい
落ちた場合を考えるとリスクである	他人の知恵が入っているかも
	対策への対策の工夫をどうするか

42

21世紀プログラム 卒業生の進路

卒業した第1期生21名、第2期生23名、第3期生16名、第4期生16名、計76名



21世紀プログラム 第2次選抜



第1日目(土曜日)

9:30-11:30 講義1・レポート1 (120分)

12:30-14:30 講義2・レポート2 (120分)

15:00-17:00 講義3・レポート3 (120分)

軸が違う3テーマ
講義:約50分
レポート:約70分

講義や資料に
英語を含むことがある

第2日目(日曜日)

9:00-11:30 討論 (150分)

12:30-17:00 小論文 (270分)、面接

グループで実施
3つの講義に関
する討論

討論と同じグ
ループ(15分/人)

3つの講義のいずれかに関
連するテーマを設定して作成

随時別室で休憩できる

(九州大学が)求めている学生像

- ◆ 高校の勉強をちゃんとした学生
- ◆ 言語能力・語学力
- ◆ 意欲・関心の高い学生
- ◆ 幅広い知識や経験を積んだ学生
- ◆ 柔軟な思考力
- ◆

九州大学の 出身地別入学者数

都道府県名	入学者数	割合
東京	14	0.5%
大阪	20	0.7%
兵庫	35	1.3%
鳥取	12	0.4%
島根	17	0.6%
岡山	60	2.2%
広島	119	4.4%
山口	99	3.7%
香川	26	1.0%
愛媛	67	2.5%
福岡	1087	40.5%
佐賀	152	5.7%
長崎	221	8.2%
熊本	185	6.9%
大分	134	5.0%
宮崎	99	3.7%
鹿児島	167	6.2%
沖縄	23	0.9%
全体	2686	100.0%

77.0%

(10名以上の都道府県、2009年4月入学者) 52

大学をどう選ぶ

九州大学も選択肢に加えていただければ!

受験

大学?

学部?

文系/理系?

志望する大学や学部を
「よく知る」

何を学べるか?
何ができるか?

自分の夢や可能性を
「よく考える」

何をしたいか?
何になりたいか?

九州大学の大学案内

ホームページ

九州大学トップ <http://www.kyushu-u.ac.jp/>

アドミッションセンター <http://www.kyushu-u.ac.jp/admission/ac/>

九州大学説明会
(open campus)
8月6日(木)、7日(金)

体験授業
サマースクール
7~8月

入学相談、大学訪問、メールでの相談
随時

九州大学 アドミッションセンター

住所: 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1

Tel: 092-642-4488 / Fax: 092-642-4485

E-mail: nyuac@jimu.kyushu-u.ac.jp

